

- 会議名 令和6年度 第2回八雲町社会教育委員会議
- 日時 令和6年10月2日(水) 午後6時30分～7時30分
- 場所 八雲町公民館 第1・2集会室
- 出席委員 12名
間瀬龍生、鈴木馨、吉田久子、小林元彦、小出政彦、河西大眞、前川伸也、
小西雄一、掛村敦子、小野礼子、寺田裕、長谷部修
- 説明員 教育長、社会教育課長、社会教育課長補佐、文化財係長、社会教育係主任、
熊石教育事務所教育推進係長

*傍聴者なし

《会議録要旨》

1 開 会 社会教育課長

2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 土井 寿彦
八雲町社会教育委員 委員長 小林 元彦

3 議 題

1) 令和6年度上期 社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について

○説明員から説明する。

◆質 疑 特になし

2) 令和6年度下期 社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画について

○説明員から説明する。

◆質 疑 特になし

4) 令和6年度 社会教育委員各部会活動報告・計画について

○説明員から7月に開催された北海道市町村社会教育委員長等研修会について報告を行う。そのほか、各部会の活動状況等について説明。

委員～提案というかお願いがあるのですが、自分は保健推進委員もやっております、昨日、保健推進委員の集まりがあった中で、シルバープラザで開催されているいろいろな行事があるのだが、高齢者向けの事業はある程度出席者もあるようだが、若い人をターゲットとした事業はなかなか参加者が集まらないという現状がある。

保健推進委員の会議の中で、自分は社会教育委員もやっているんだという話をしたら、保健推進委員と社会教育委員の間でコラボレーションという形で何かできれば、内容的にも満足感の高いものであるとか、或いは若い人にも興味を持ってもらえるような事業ができるのではないかというのが昨日の会議の中で出た。それで、今日、社会教育委員の会議に出るとい話をしたら、その場でぜひお願いをして、最初は簡単に話し合いをするだけでもいいと思うのですが、そのような場の設定を事務局にお願いできないかと。

例えば、中々中学生とか高校生の集まりが良くないという事であれば、保健推進委員ではよく調理実習とかをやっていて、それは栄養とかそういう事を考えるためにしているが、そういう所に若い人が来てもらうためには、ALTの協力を得て、調理室の中では英語しか話してはいけないとか、クリスマスであればクリスマスの料理をALTに教えてもらったりというような企画をやれば、若い人たちにも少しは興味を持ってもらえるのかというような具体的な話も少し出たのですが、とにかく、保健推進委員と社会教育委員の在り方を上手く合わせられるような方法を提案していただきたいという話がありましたので、お願いと報告をさせていただきます。

説明員～ご提案ありがとうございます。委員は別の委員も兼ねていらっしゃるで、そちらの情報もいただけると大変ありがたいと思います。そのような意見があったという事を、保健推進委員を担当している保健福祉課とも何か一緒にできるものはないか、まずは話し合いをというお話もございましたので、そのような事が可能かどうか相談させていただきたいと思ひます。

また、部会の話にはなってしまうますが、例えば団体交流という事も部会の方ではやっていますので、そのような場を使うのも1つの方法なのかなと思ひていますが、まずは私たちも保健福祉課と話をしてみたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

委員～この場でお話することが正しいかどうか分からないのですが、私は今八雲小学校のPTA会長を務めていますが、今年ですね、主幹教諭と校長先生と話をし、小学校に半崎美子（はんざきよしこ）さんと呼んだらどうかという話をし、どうしてそのような話になったかという、半崎美子さんが、小学校5年生の音楽の教科書に載りまして、載った事により夢が叶ったという事で、全国各地の小学校で授業をしてくれるという事で、色々な小学校を回っているという話を聞きまして、マネージャーさんに問い合わせたところ、交通費だけでその授業には来てくれるという事で、小学校とも話をし、それであれば八雲小学校にも呼べるねという話にはなったのですが、せっかく来てもらえるのであれば、やはり町民や子どもたちに歌を聞かせてあげたいという想いもありまして、各所に話を聞いてみたのですが、どこでこの話をしたらいいのか分からなかった、この場でお話させていただいたのですが、色々なSNSやインターネットの情報では、北海道内の市町村でも半崎美子さんの町民と交流したライブ映像が沢山紹介されており、小学校で授業をした後に体育館で子どもたちと一緒に歌を歌うとか、アイデアによっては、少しスケールを大きくして町民の方も呼ぶ事もできると思うので、できればこの話を色々な人たちと共有して、最終的に半崎美子さんを呼べたらなと思っております。

委員～自分も半崎美子さんのコンサートに2回ほど行かせていただいたのですが、大変和やかな方ですので、もし可能であれば八雲に呼べるのであれば参加してみたいと思います。

委員～熊石中学校から熊石レディースネットワークに、中学3年を対象として、熊石の懐かしい昔の料理をやってほしいとの話があり、11月中に実施を予定していて、日にちはまだ決まっていないが、熊石レディースネットワークから何名か行って、食事しながら話をするという事ですが、昔の懐かしい食事という事で今考えているのがいくつかあるのですが、中学校の先生からの依頼があったので、やることは決まった所で、自分も楽しみにしている。教育事務所へも日程が決まり次第話をしようと考えている。

委員～そういう所で、保健師さんや栄養士さんが町にもいらっしゃる、食べた後にでも栄養の話とか、郷土料理がいいという部分なども説明して

もらえれば、これも立派なコラボレーションにはなるのではないかと思いますし、内容も面白くなるのではないかと。

説明員～半崎美子さんの件は、授業をしてもらった後に体育館でやってもらっても旅費だけでいいという事なのですか。

委員～それは体育館で歌ったりという事になると、色々な機材とかを運んだり、伴奏者を連れてくる等になればまた変わってくるのだとは思う。ちなみに、旅費だけであれば25万円で、音楽の授業をしていただけるという事をマネージャーさんに確認しているところである。ただ、今はだんだんと有名にもなってきているので、通常のギャラの話だと結構するというのは聞いている。せつかくこのような機会があるのであれば、是非来ていただきたいと思っています。SNSにも、他の町で授業をしてその後体育館で地域の住民も入って聞いてもらったり、授業で歌の練習をして、その後体育館とかで練習した歌を住民に発表するといった事もしているのです。場所については、小学校であれば体育館もあり、そこだけで完結するのでそこまで費用はかからないのかなとも思う。あとはピアノが1台あれば歌は届けられると思いますので、交渉次第だとは思いますが。

八雲小学校の主幹教諭と話していた時に、子どもたちだけではなく、こういう社会教育のテーマにも沿っているような壮大な歌も歌われているのと、高齢者にもファンが多くいて、色々な所で話をしたら、もし来ていただけるのであれば自分も聞きに行きたいという声も聞いている。また、小学生だけではなく中学生、高校生にも聞いてもらえるようにできるのであればとても良いとは思う。是非実現に向けて皆様のご協力をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

委員～今のお話で、その25万円の旅費について財源はどのように考えていたのですか。

委員～最初は、町のPTA連合会の研究大会で呼ぼうと考えていたのですが、25万円程度であれば八雲小学校のPTA単体でも捻出はかろうではというところで学校とも話をしていました。ただ、そこから歌を歌ってもらったりというのはまた別の話であり、ただ、どこの地域でやっているのも、やはり授業だけではなく歌も歌ってもらっている。そうになると、色々な

人や団体の協力ももらわないと実現は難しいのかなと思う。もしくは、学校の中だけでの行事ではなく、町の行事としてある程度の費用負担もしていただいて実施するという事も考えていた。現実的ではないかもしれないが、意見として聞いていただければ。

委員～八雲町PTA連合会という組織がありまして、その組織自体は各市町で研究大会というのをやっている。その予算は、八雲町くらいの規模であれば20万程度の予算は持っている。ですから、そのお金を使って呼ぶことができるのであれば、町に新たにお金を出してという事ではないので、その話に乗る事はできると思う。その上で、例えば入場料を徴収して歌を歌ってもらうとか。PTA連合会の動きというのは社会教育と大きく関わってきますから、社会教育とPTA連合会が協力してやるという事はそんなに難しい話ではないと思いながら聞いていました。

委員～自分が所属している八雲町文化団体連合会では、2年に1度、特別事業というのがありまして、もう少し色々な所の情報がリンクしていれば、特別事業としての予算も出るので、上手く合わせられれば良かったのかなと思いました。今年の特別事業は文化団体連合会ではなく若人の集いが担当で、内容についても決まっていますが、もう少し早くに分かっていればそのような可能性もあったのかなと思います。毎回、特別事業の実施内容について悩むという事もあるので、そのような所でタイミングが合えば可能ではないかと話を聞いていて思いました。

委員～今すぐではなくても、どこかでタイミングが合えばいいかなと思います。

委員～今年度であれば時間的にも難しいが、来年度以降という事であれば、色々な所、団体から集まっただいて実行委員会形式を作ってみてはいかがでしょうか。そこに社会教育も入ってやれば、町民全体の大きな動きにできるのではないかな。

5) その他

○**説明員**から本日の会議における机上配布の冊子類についての説明及び社会教育委員親交会について説明。

◆**質 疑 特**になし

4 閉 会